

希望坂(北中だより)

第16号 令和6年1月17日

みやき町立北茂安中学校

校長 古賀 健司

<https://www.education.saga.jp/hp/kitashige-yasu-j/>



学校教育目標



「夢や目標をもち

チャレンジ精神と思いやりの心に

満ちあふれた生徒の育成」

新旧 生徒会長に聞く

これまで生徒会長として頑張ってきた○○○○さんと、新しく生徒会長となった○○○○さんにインタビューしました。その一部を紹介します。

質問(古賀) 生徒会長を務めた一年間は、長かったですか？短かったですか？

前会長 「今思えば、めっちゃ短かったです。あっという間でした。」

質問(古賀) 生徒会の活動を終えた今、どんなことが心に残っていますか？

前会長 「思った以上に助け合わないといけないということです。まわりの人が協力してくれないと、(日常の活動と)両立できません。」

質問(古賀) 当初やろうと思っていた何%くらいの活動ができましたか？ また、やり残したことは何ですか？

前会長 「70%くらいです。『にこちゃんボックス』への意見の回答を貼り出せたらよかったです。また、全校生徒の交流をもっと増やしたかったです。」

質問(古賀) 新生徒会になってしばらく経ちますが、今どんな感想をもっていますか？

新会長 「生徒会(の仕事)は、前に出ている部分だけじゃなくて、昼休みも使っていて、(これまで頑張ってきた)先輩を尊敬しています。」

質問(古賀) 新生徒会長へのアドバイスはないですか？

前会長 「まわりを頼ること。自分だけでやろうとするときつい。頼る素直さをもつことが大切だよ！」

質問(古賀) 全校生徒にあらためて伝えたいことはありますか？

前会長 「これまで支えてくれたことへの感謝です。みんなが協力してくれたからこそ(これまでの生徒会の活動が)できてたんだよと伝えたいです。」

質問(古賀) 前生徒会長に聞いてみたいことはありますか？

質問(新会長) 生徒会長としてやってきて、やりがいを感じたことは何ですか？

前会長 「自分が考えたことを、全校生徒が頑張ってくれるとうれしい。報われたらうって気がする。」

質問(新会長) 生徒会長としてやってきて、大変だった部分は何ですか？

前会長 「全部大変だったけど、裏方の仕事が多いので、頑張っているのに分かってもらえないときはつらかったです。」

質問(古賀) 全校生徒のみなさんに何か伝えたいことはありますか？

新会長 「これからよろしくお願いします。楽しんでいきましょう！」

古賀 「みんなのために頑張ってきた人だからこそ言える言葉がたくさん聞けて、とてもうれしかったです。未来は明るいと感じました。ありがとう。」



◇3学期始業式…生徒の意見発表「私の意気込み」◇

1月9日(火)、始業式を行いました。式の冒頭、各学年1名の生徒に意見発表してもらいました。それぞれの意気込みを聞いて、会場全体で3学期に向けて気持ちを高めることができました。

1年 ○○ ○○ さん

僕の3学期の意気込みは、1学期と2学期は授業中に積極的に発言したり、リーダー的存在になるのが嫌だったけど、3学期からは今までやらなかったことにチャレンジしていくことです。

あと、学習面で課題を欠かさず提出して、学校と部活に毎日休まず取り組むことです。3学期は1年生最後なので、2年生に向けての準備をしっかりしたいです。

2年 ○○ ○○ さん

3学期になり、3年生のみなさんは入試が目前にせまり、生徒会の活動は私たち2年生が中心で活動することになります。3年生が勉強に集中できるように、落ち着いた雰囲気为学校生活を送れるように、1、2年が力を合わせる事が大切だと思います。

僕が3学期に頑張りたいことの1つ目は、勉強と部活動の両立です。そのために時間を大切にしたいです。何もせずにボーっとしていたり、ゲームをしたりする時間をできるだけ減らして、時間の有効活用をはかりたいと思います。次に3学期は寒い季節なので朝起きるのがつらくなります。しかし規則正しい生活を送るよう努力していきたいと思います。これまでの自分の生活をしっかりと見直して、3年生へはずみがつけられるような学期にしたいと思います。

3年 ○○ ○○ さん

僕が3学期がんばることは2つあります。1つ目は勉強についてです。2月の受験で第一志望校の学校に合格するために、今まで習った内容の復習や第一志望校の学校の過去問をしっかりと解いていきたいです。他にも提出物をギリギリでは出さずに、しっかり余裕を持って出せるよう計画して行きます。

次に2つ目は、今いる仲間達と先生達で卒業式までにできるだけたくさんの思い出をつくることです。高校に入ったら、今の仲間達とはほぼ会わないと思います。なので、最後の中学校生活を素晴らしいものにできるようがんばります。

始業式では、以下のような話をしました。

○会えてうれしかった。

1月1日に能登半島付近で発生した地震により、多くの人命が失われ、生き残った方も大切な人やかけがえのないものを失い、途方に暮れておられます。そんな状況に心が締めつけられます。

そんな中だからこそ、今日は生徒の皆さんに直接会いたかった。会えてとてもうれしいし、会えたことに感謝したい。日常の中にあるよろこびや幸せをあらためてしっかりと噛みしめたい。

○思いやりを心に刻もう

人を思いやる心そのものは、目では見えません。しかし、被災者のみなさんに少しでも笑顔になってもらいたいとの思いで行動を起こしている方がたくさんおられます。その姿を通して、人として、大切にシなくてはならないもの(思いやり)を感じることができます。この尊い姿を心に刻みましょう。

※ 「生きるうえで最も大切にすべきものは何か」と問われた孔子は、「恕(思いやり)である」と言ったとされます。